

観光交流空間づくりモデル事業 CS調査結果について

今年度の対象地域の募集を行ったところ（6月30日締切）、全国から17の協議会から応募がありました。モデル事業の選定に向け各地域にて策定した「基本構想」（観光戦略、事業プラン、推進体制など）を国土交通省ホームページにて7月18日（金）～8月1日（金）の間公開し、国民の意見を募集しました。

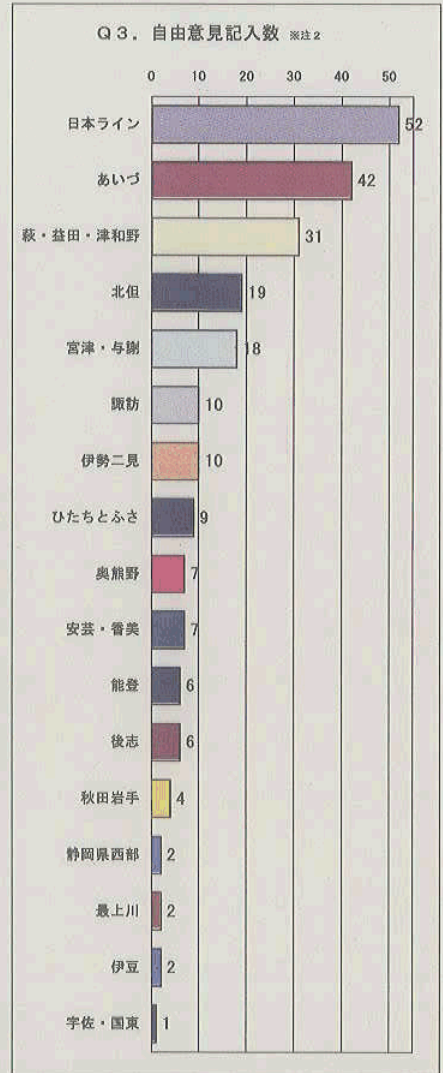
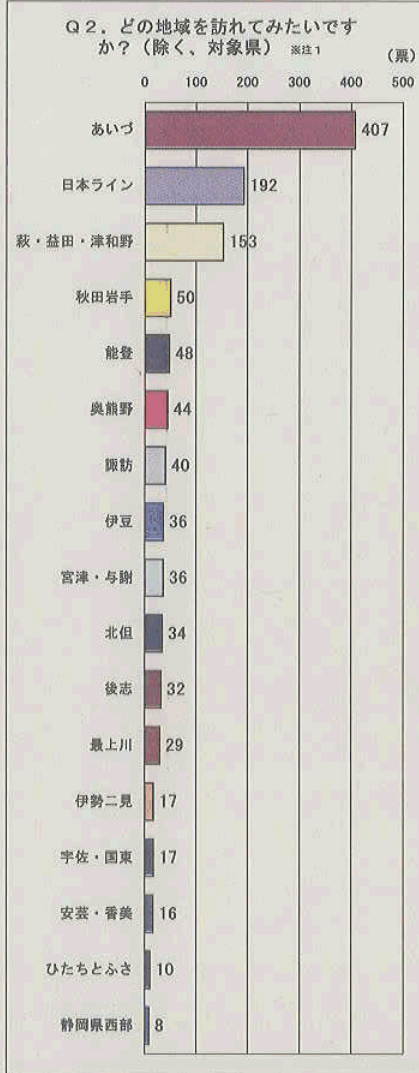
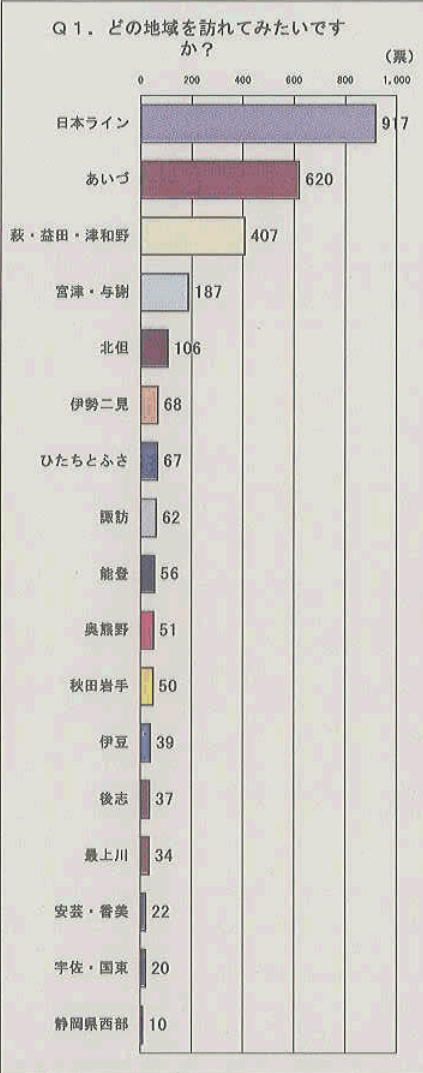
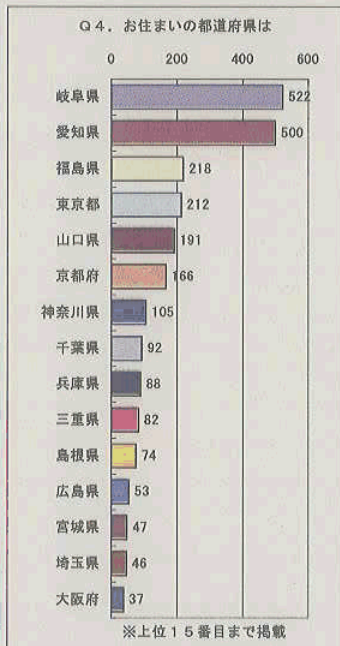
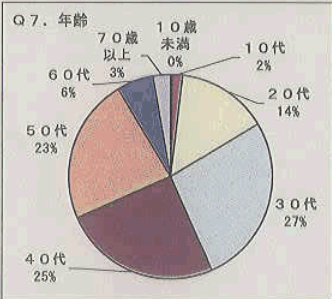
以下、国民のみなさんから寄せられた意見を紹介します。

～応募地域一覧～

協議会名	略称
「後志地域広域連携観光交流推進協議会」（北海道）	<後志>
「秋田岩手広域地域連携観光交流推進協議会」（秋田県・岩手県）	<秋田岩手>
「あいづ広域連携観光交流推進協議会」（福島県）	<あいづ>
「最上川上流観光交流推進協議会」（山形県）	<最上川>
「ひたちとふさのジョイントアップ・プロジェクト推進会議」（千葉県・茨城県）	<ひたちとふさ>
「諏訪地域広域連携観光交流推進協議会」（長野県）	<諏訪>
「能登半島広域連携観光交流推進協議会」（石川県）	<能登>
「日本ライン広域観光推進協議会」（愛知県・岐阜県）	<日本ライン>
「伊勢二見地域観光交流推進協議会」（三重県）	<伊勢二見>
「静岡県西部地区観光協議会」（静岡県）	<静岡県西部>
「伊豆地域観光活性化協議会」（静岡県）	<伊豆>
「奥熊野地域広域連携観光交流推進協議会」（和歌山県）	<奥熊野>
「北但地域広域連携観光交流推進協議会」（兵庫県）	<北但>
「宮津・与謝地域広域連携観光交流推進協議会」（京都府）	<宮津・与謝>
「萩・益田・津和野圏域広域連携観光交流推進協議会」（島根県・山口県）	<萩・益田・津和野>
「安芸・香美観光交流推進協議会」（高知県）	<安芸・香美>
「宇佐・国東半島広域連携観光交流推進協議会」（大分県）	<宇佐・国東>

★調査結果

トップページアクセス数（件）	9,787
質問ページアクセス数（件）	4,808
回答数（件）	2,753
回答率	57%



★自由意見例

注1) 得票数から申出地域の得票数を減じたもの

注2) 自由意見として寄せられた意見の内、期待度の高さ等について記載のあった数

- ・あらゆる観点から地域おこしに取り組もうとする工夫が伺える。従来みたいな観光業者のためのプランと言う感じしないのがよい。(ひたちとふさ・30代・男性・秋田県)
- ・「地域の人との出会いや触れあい」によって、あたらな発見がありそうだから。(萩・益田・津和野・40代・女性・広島県)
- ・観光地づくりではなく、観光を切り口に地域資源を活かした人と人との交流による地域づくりを目指し、能登地域全体を元気にしたいという意気込みが感じられ、「能登人」に会いに能登を訪れたい。(能登・50代・男性・新潟県)
- ・体験型観光の魅力が伝わる事業です。北海道に住んでいても、訪れたいくなりました。(後志・50代・男性・北海道)